

大阪市

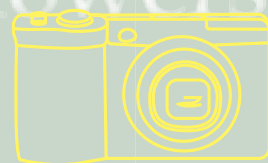
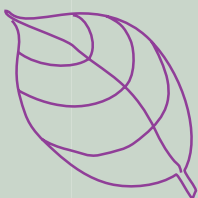
みどりの ウォーキング コースマップ



ちゅうおうく

中央区

Mn-



大阪市内の花と緑の名所を巡る
ウォーキングマップです。
マップを片手に、ゆっくりと楽
しみながら歩いてみて下さい。
きっと、まちなかの自然の魅力
を再発見できることでしょう。

大阪市ゆとりとみどり振興局発行 2009年5月

中央区

大阪城のみどりと御堂筋のみどりを歩く！

このコースのみどころである大阪城公園は、市民のみならず大阪を訪れる内外の人々に広く親しまれている大阪を代表する公園で、サクラやウメ・モモをはじめ四季を通じて様々な花や緑を楽しむことができます。また、大阪のメインストリートである御堂筋は「美しい日本の歴史的風土100選」に選ばれており、御堂筋に並ぶ4列のイチョウは、秋の黄葉など四季折々の表情を見せています。そのほか、交差点でのクスノキの大木など、いろいろな緑が楽しめるコースです。

1 魚の棚筋

北大江公園

45分
(3.1Km)

中大江公園

街園（谷町3交差点）

2 舎密局跡

55分
(3.6Km)

大阪城公園

3 玉造稻荷神社

玉造公園

35分
(2.4Km)

難波宮跡史跡

寺山公園

4 桃園公園

25分
(1.8Km)

高津公園

5 とんぼりリバーウォーク

御堂筋

80分
(5.3Km)

6 難波神社

街園（本町橋）

街園（本町1交差点）

魚の棚筋

この「クスノキの並木道」は沿道のビル事業主の協力により平成4年に完成しました。都会的な空間の中につくられた豊かな緑は、道行くビジネスマンの安らぎの場でもあります。「大阪まちなみ賞」を受賞しました。

昭和6年に開園された総面積100haを超える都心部の広大な公園です。園内には「市民の森」を始め、園全域で4300本のサクラ、1250本のウメが咲く梅林、200本近いモモの花が咲く桃園などがあり、四季折々の自然の美しさが楽しめます。なお、梅林は大阪市「花の公園」の第1号です。

古代この地には都の「宮殿」が置かれました。今はその建物の基礎や柱の跡が再現されており、大極殿など国史跡を守るように、クスノキ、サクラ、ヤブツバキなどが植えられ、八角殿は藤棚として立体的に復元されています。この広々とした空間でちょっと時代の風を感じてみてはいかがでしょうか。

大阪市の「花の公園（ウメ）」として整備されました。園内には180本9品種のウメが植えられ2～3月には紅色・ピンク・白色の花が咲き乱れ優しい香りが漂います。ほかにも、カンツバキ、サクラなどの花木が植えられ、花を見に訪れる人も多い公園です。

大阪のメインストリート御堂筋は、市の中心部を南北に走る幹線街路で昭和12年に完成しました。淀屋橋から難波にいたる区間に約830本のイチョウが美しく整然と並んでおり、近代都市大阪を象徴する歴史的景観として大阪市指定名勝になっています。あしもとにはヤブランが植えつけられみどり豊かな空間を形成しています。

まち中でひととき目立つ大きなクスノキは、樹齢約400年、幹回り3mを超える大木です。昭和43年に大阪市の保存樹第1号に指定されました。境内はほかにも多くのクスノキの大木があり都心の中の鎮守の森です。

トータル所要時間 4時間00分（約16.2km） ※所要時間は目安です



発行日：2009年5月
発行元：大阪市ゆとりとみどり振興局
〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪ワールドトレードセンタービルディング17F
tel. 06-6615-0963
<http://www.city.osaka.lg.jp/yutoritomidori/>